

市第136号議案 令和4年度横浜市一般会計補正予算(第8号) (関係部分)

歳入歳出補正予算内訳

合計: 1,648,163 千円

増額補正 7事業 2,147,560 千円
減額補正 1事業 ▲ 499,397 千円

【その他】

基金からの繰入金 1件
財源更正 7件
繰越明許費補正 11件

1 事業費の増額補正(補正予算を活用し5年度予算の前倒しとして実施します。)合計: 1,498,267 千円

(1) 特別支援学校におけるこどもの安心・安全支援対策事業 9,180 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	その他	一般財源	
スクールバス運行費	915,775	9,180	9,180	-	-	-	924,955

登下校における安全対策を強化するため、特別支援学校のスクールバスへ安全装置を設置するための増額補正を行います。財源については、こどもの安心・安全対策事業費補助金を活用します。

◆実施概要

実施対象：特別支援学校スクールバス 51台
実施内容：スクールバスへの安全装置の設置(180千円/台)
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(6))

(2) 高等学校における校務システム導入事業 17,500 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	その他	一般財源	
高等学校教育費	28,818	17,500	-	-	-	17,500	46,318

市立高等学校ごとに異なるものを導入していた校務システムを、共通化した校務システムで新規導入するため増額補正を行います。

◆実施概要

対象学校数：9校
実施時期：令和5年4月～
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(6))

(3) 文化財保全整備事業(がけ対策) 170,415 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	市債	一般財源	
文化財保全整備事業費	47,725	170,415	-	-	170,000	415	218,140

史跡称名寺境内の敷地内の崖地において、令和元年度の大雨及び台風により土砂が崩れ、隣家敷地内への土砂流入が発生しました。更なる被害発生を防止するため、崖地防災整備工事を行うための増額補正を行います。

◆実施概要

対象箇所：史跡称名寺境内(金沢区金沢町202番地から184番地)
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(6))

(4) 校地整備事業 (がけ対策)

240,000 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	市債	一般財源	
校地整備事業	560,768	240,000	-	-	239,000	1,000	800,768

西中学校敷地の大谷石擁壁については劣化が進んでおり、隣接住宅との距離が近い状態です。市民や学校の安全確保のため、早期に築造替え工事を行うための増額補正を行います。

◆実施概要

工事対象箇所：擁壁・防球ネット等・正門付近改修工事、グラウンド部分の復旧工事
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(6))

(5) エレベーター設置事業

1,061,172 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	市債	一般財源	
学校特別営繕費(エレベーター設置)	944,549	1,061,172	30,910	-	777,000	253,262	2,005,721

エレベーター未設置の学校については、肢体不自由の児童・生徒のバリアフリー化を加速させるため、11校のエレベーター設置工事を行うための増額補正を行います。

◆実施概要

対象学校数：11校
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(6))

2 事業の執行見込等にあわせた整理補正

合計： 149,896 千円

(1) 職員人件費

99,293 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	その他	一般財源	
職員人件費	11,523,434	99,293	-	-	-	99,293	11,622,727

教育委員会事務局に従事する職員の人件費について、人事委員会勧告に基づく給与改定及び共済費料率の変更に伴う増額補正を行います。

(2) 教職員人件費等

219,910 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	その他	一般財源	
① 教職員人件費	160,638,446	▲330,090	▲166,300	-	-	▲163,790	160,308,356
② 非常勤講師等人件費	4,218,048	550,000	▲35,397	-	2,806	582,591	4,768,048

- ① 人事委員会勧告に基づく給与改定及び共済費料率の変更に伴う増分より、産育休者等の代替となる臨時的任用職員の非常勤講師への振替等による減分が上回ることから減額補正を行います。
② 人事委員会勧告に基づく給与改定及び共済費料率の変更に伴う増、産育休者等の代替となる非常勤講師の配置比率が高くなったことにより、増額補正を行います。

(3) 学校施設解体事業

▲ 169,307 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	負担金	その他	一般財源	
学校施設解体費	528,469	▲169,307	-	-	▲169,307	-	359,162

旧左近山小高小学校解体工事において、外壁や内装等に含有されているアスベスト除去のため、作業費用を計上していましたが、アスベスト含有についての調査を進めたところ、当初見込より対象範囲が少なくなることが判明したため、工事費の減額補正を行います。

また、工事着手後に、上記工事箇所とは別に、天井仕上げ材の内側隠ぺい部にある換気ダクトのパッキンに、アスベストが含有されていることが判明したため、除去工程を見直したところ、工期延長が必要となったため、併せて繰越明許費の補正も行います。(「4繰越明許費補正」(5))

(4) 財源更正

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算	説明
			国費	県費	市債	一般財源		
ICT支援員派遣事業 (小学校・中学校)	1,055,370	-	▲436,139	-	-	436,139	1,055,370	事業実施内容に基づく、 国費の認証額にあわせ た財源更正
ICT支援員派遣事業 (高等学校)	10,164	-	▲3,796	-	-	3,796	10,164	
ICT支援員派遣事業 (特別支援学校)	39,715	-	▲17,419	-	-	17,419	39,715	
小中学校整備事業 (新增改築)	9,092,219	-	▲106,961	-	180,000	▲73,039	9,092,219	事業実施内容に基づく、 国費の認証額及び起債 充当額の変更に伴う財 源更正
文化財保全整備事業	47,725	-	-	-	▲6,000	6,000	47,725	事業実施内容に基づく、 起債充当額の変更に伴 う財源更正
校地整備事業	560,768	-	-	-	▲56,000	56,000	560,768	
老朽校舎改修事業	2,935,000	-	-	-	▲169,000	169,000	2,935,000	
合計	13,740,961	-	▲564,315	-	▲51,000	615,315	13,740,961	

3 2月補正予算案で活用する一般財源

合計: 158,542 千円

(1) 学校給食費調整基金からの繰入金

158,542 千円

(単位:千円)

事業名	補正額
学校給食費調整基金繰入金	158,542

令和3年度の小学校等給食物資購入事業において、分散登校の実施や、新型コロナウイルス感染症拡大による陽性者、濃厚接触者の増加、臨時休校(学校閉鎖等)の増加等による歳入の大幅な減少により、学校給食物資購入費に対して、学校給食費負担金の不足が発生したため、この不足分を、学校給食費調整基金より取り崩し、一般財源として受け入れます。

4 繰越明許費補正

合計: 2,710,000 千円

(1) 校地整備事業 (維持補修)

72,000 千円

長津田小学校周辺道路整備工事について、水道・ガスの地下埋設管の移設工事の工程の見直しや、工事製品(L型擁壁本体製品)の納期の遅延により、今年度中に工事が完了しないことから、工事費を繰越します。

(2) 学校特別営繕費 (給食室改修事業)

417,000 千円

新石川小学校、茅ヶ崎小学校給食室改修その他工事について、建築工事の施工中に地下埋設物が発見されたため、工事に遅延が発生し、今年度中に工事が完了しないことから、建築工事・電気設備工事・衛生空調設備工事費を繰越します。

(3) 学校特別営繕費 (市立学校空調設備整備事業)

37,000 千円

南高等学校空調設備改修工事(電気設備工事)について、工事製品(高圧・低圧機器)の納期が年度内に入荷できない見込みとなったため、工事費を繰越します。

(4) 学校特別営繕費 (エレベーター設置事業・屋外倉庫改築事業)

計 436,000 千円

平楽中学校、新吉田小学校、中尾小学校及び折本小学校のエレベーター設置について、想定外の地中埋設物や入札不調等により、夏休み期間中に予定していた騒音・振動を伴う解体工事に遅延が生じ、今年度中に完了しないことから、工事費を繰越します。

ア 平楽中学校

建築工事で基礎掘削を実施したところ、想定外の地中埋設物(給水管等)が見つかりました。学校設備の使用状況から切り直し配管を追加する設計変更により時間を要したため、後続する昇降機設備工事にも影響し不測の日数を要しました。

イ 新吉田小学校

建築工事が入札不調となりました。夏休み期間中に予定していた振動・騒音を伴う解体工事に遅延を生じ、学校運営に支障の無い放課後を中心に施工を行う必要があったため、後続する昇降機設備工事にも影響し不測の日数を要しました。

ウ 中尾小学校

先行する建築工事で昇降機路の躯体と施工部材との構造計算に係る設計変更を行いました。また、後続する昇降機設備工事が入札不調となりました。当校ではエレベーターを2基設置するため、施工調整に不測の日数を要しました。

エ 折本小学校

建築工事が2回入札不調となりました。夏休み期間中に予定していた振動・騒音を伴う解体工事に遅延を生じ、工事全体の計画を変更する必要があったため、後続する昇降機設備工事にも影響し不測の日数を要しました。

(本件の既存遊及により、構造部が老朽化し構造耐力上の課題がある倉庫の改築も併せて行うため、屋外倉庫改築事業の工事費についても繰越します。)

(5) 学校施設解体事業

247,000 千円

天井仕上げ材の内側隠ぺい部にある換気ダクトのパッキンにアスベストが含有されていることが判明したため、除去工程を見直したところ、工期延長が必要となったため、工事に遅延が生じたことにより工事費を繰越します。

(6) 事業費の増額補正に係る繰越事業

1,501,000 千円

ア 特別支援学校におけるこどもの安心・安全支援対策事業	10,000 千円
イ 高等学校における校務システム導入事業	18,000 千円
ウ 文化財保全整備事業（がけ対策）	171,000 千円
エ 校地整備事業（がけ対策）	240,000 千円
オ エレベーター設置事業	1,062,000 千円